

日本ホーリネス教団東京中央教会の会堂礼拝に出席される皆さんへ

語り合い論じ合っていると、イエスご自身が近づいてきて、彼らと一緒に歩いて行かれた。ルカ24章15節

私たちは、3月29日から4月・5月と、私たちの信仰の歩みにとってとても大切な集まって主を礼拝するというのを止めてきました。神を愛し、隣り人を愛する者たちとして、教会員とその家族や一般市民に感染リスクを与えるような行動を取ることは控えるべきであると判断したからです。私たちはこの間、週報と説教原稿、また礼拝の録音のインターネット配信を通して共に主の前に出て、礼拝を守ってきました。それは共に励まし合いつつ、信仰の旅路を歩んでいるお互いにとってとても厳しい時でもあったと思います。皆さんの祈りと相互の愛に心から感謝すると共に、私たちを導いてくださった憐れみ深い主をあがめたいと思います。主は確かに、私たちに近づき、一緒に歩んでくださいました。

このたび、5月25日に全国に出されていた緊急事態宣言が解かれるにあたって、私たちは**6月7日の主日から、また共に集う礼拝を再開**したいと願っています。ただ、緊急事態宣言が解かれたということは、決して新型コロナウイルスの感染リスクがなくなったということを意味している訳ではありません。私たちは、集会を再開するにあたってより注意深い行動が求められているとも言えます。

そこで、私たちは感染対策を整えつつ、注意深く礼拝を再開していきたいと思えます。家族と一般市民にも配慮し、まず祈り備えることから始めましょう。

## 再開される会堂礼拝のご案内・出席の手順

緊急事態宣言解除後の、翌々週の日曜日（6月7日）から、教会での主日礼拝を再開します。

- 1 礼拝に出席する際には、様々な対策が取られた中で礼拝が再開されることを、家族に説明し、理解してもらってください。家族の理解が得られない方々、また礼拝出席に不安を感じておられる方はどうぞ、遠慮なく自宅での礼拝を継続してください。事前にお申し出があれば、週報・説教原稿をこの二ヶ月と同じように事前に郵送させていただきます。
- 2 発熱、咳、倦怠感などがある場合はご遠慮ください。説教の配信等は継続します。

- 3 体調が大丈夫なら、出席する礼拝時間（9時・10時半）を決めます。

第一礼拝（9時）も第二礼拝（10時半）も基本的にプログラムは同じで、1時間とします。これまでの礼拝では第二礼拝に集われる方が多かったと思います。ただ三密を避けるためにも第一礼拝に出席できる方は、ぜひ第一礼拝にご出席ください。なお礼拝の定員はそれぞれ50名（1階・2階含む）とさせていただきます。

なお座席についても一列おきで、ひとつの長椅子に3人までとします。

- 4 公共交通機関を使う方は十分注意してください。
- 5 **マスクの着用**を全員にお願いします。教会に多少備えが有ります。  
司会者・説教者もマスクを着用します。
- 6 教会に入りましたら、**手の消毒**をしてください。また洗面所で手を洗うこともできます。
- 7 申し出て下されば、非接触型の体温計で体温を測ります。
- 8 各自で週報をお取りください。出席表の○付けは省略します。
- 9 聖書・新聖歌の貸し出しはしません。スクリーンに映します。
- 10 6月は聖餐式はいたしません。教会での昼食・各会・聖歌隊もしばらくは休止し、コロナウィルスの感染状況を見ながら、少しずつ再開していきます。
- 11 祈祷会も再開しますが、19:00-20:00に礼拝堂を用いて行います。こちらも感染防止策は礼拝に準ずるものとします。

すぐにそれまでの教会生活を取り戻すことができないことに、戸惑いやもどかしさもあるかと思います。しかし、共に礼拝を守ることでできることを感謝し、私たちを守り支えてくださる主に信頼しながら、同時に主を愛し、隣人を愛する愛に生きる者として、思慮深い歩みをしていきたいと思っています。

2020年5月27日

日本ホーリネス教団東京中央教会

牧師 錦織 寛  
役員一同